

このまちの100年

「川西」

川西の地名は猪名川の西岸に位置することに由来します。平安時代、清和源氏の祖・源満仲が多田盆地に移り住み、現在の多田神社を建立、現在の能勢妙見を遷座。鉱泉・平野水(のちに三ツ矢サイダーへ発展)も発見したといわれます。



昭和29年

川西市役所広報広聴課提供

川西市、市政実施の日



昭和32年

川西市役所広報広聴課提供

能勢口駅、駅舎と周辺の風景



昭和46年

川西市役所広報広聴課提供

五月山から市内を望む風景。撮影地点と左側は池田市、猪名川の右が川西市



昭和53年

川西市役所広報広聴課提供

川西池田駅の構内。大阪行き、米子行きの時刻表示も見える



平成5年

川西市役所広報広聴課提供

川西能勢口駅、能勢電鉄の高架工事の際の様子



令和3年

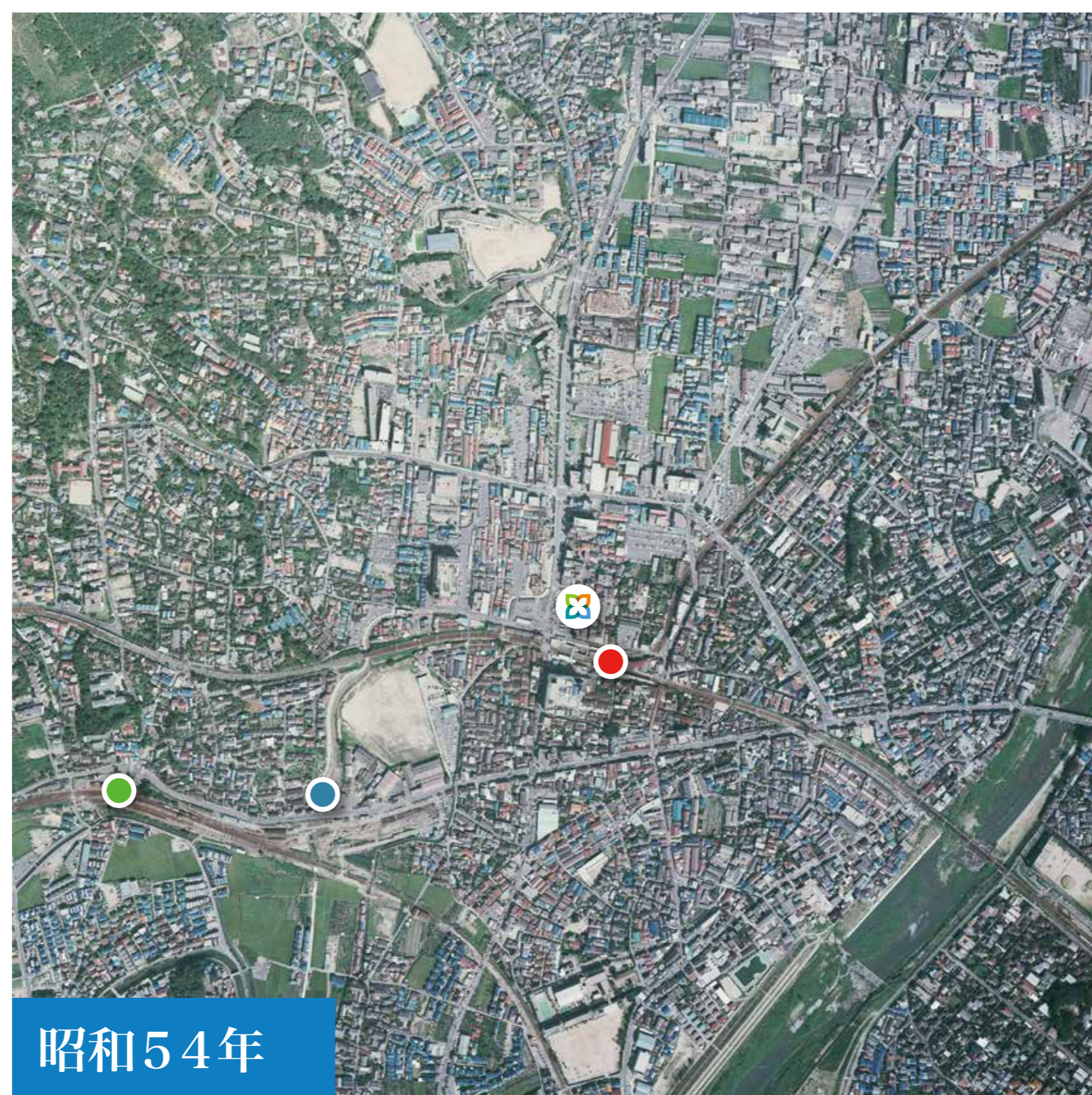
川西市役所広報広聴課提供

五月山からの風景。手前に写る橋は、ビッグハープとも呼ばれる新猪名川大橋

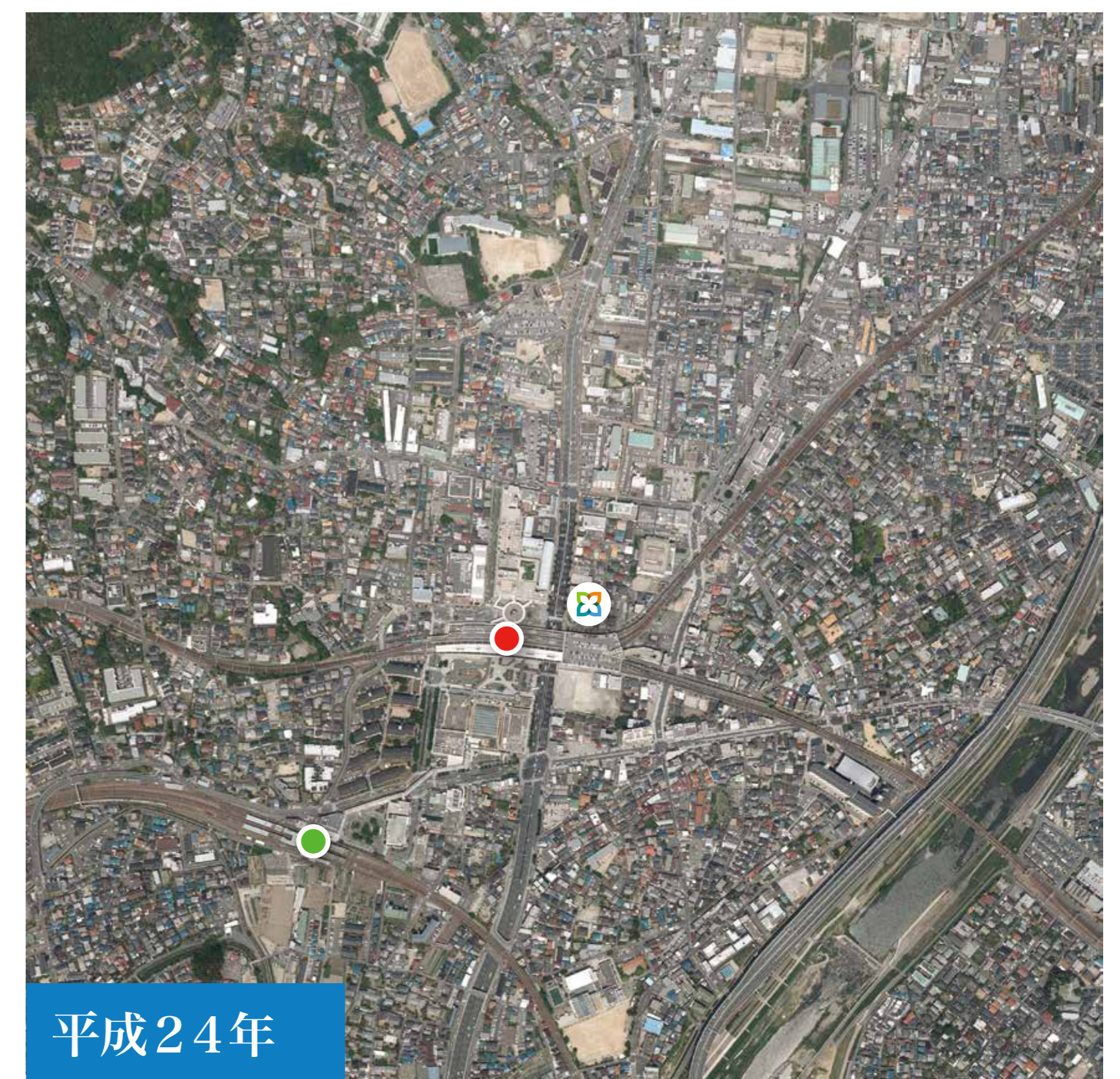
上空からみた川西エリア



昭和23年



昭和54年



平成24年

☒ : 現在地

● : 池田駅前駅 / 川西国鉄前駅 ● : 池田駅 / 川西池田駅 ● : 能勢口駅 / 川西能勢口駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロマチ